

平成24年度事業報告

事業項目	目 標	具 体 的 行 動 計 画	担 当	成 果
① 普及・啓発・調査・研究 1、助産及び母子保健事業の実施・普及・啓発活動に関する事業	1) 地域に根差した母子保健活動が推進される	(1) 子育て・女性健康支援センター事業(ハローベビーかながわ)の推進	ハローベビーかながわ	延べ 1, 151 件の相談を受けた。
		(2) 子育て・女性支援センター事業による「ふれあい助産師サロン」の開催	ハローベビーかながわ	ベビーマッサージ 延べ61名、何でも相談延べ2名の参加があった。
		(2) 「助産師が伝えるいのちのはなし事業」の推進	いのちのはなし事業	21件の講演に助産師を派遣、のべ3, 716名が受講した。
		(3) 地域貢献を目指すとわ助産院の広報・運営促進	とわ助産院運営委員会	7回開催、運営について話し合った。
	2) 助産師業務の安全管理が推進される	(1) 安全対策委員会にて事例分析を行い、事故再発防止に努める	安全対策委員会	事例分析1例、事例検討(11月～助産所部会報告の事例)を行った。
		(2) 安全対策(リスクマネジメント)研修の開催	助産所部会・安全対策委員会	助産所部会9月13日開催、安全対策委員会11月10日開催した。
		(3) 助産所業務ガイドラインの厳守	助産所部会	異常報告書を通して部会で検討した。
		(4) 助産所における安全管理指針の整備	助産所部会	助産所安全評価で確認した。
		(5) 助産所部会による全例の転院異常報告がされ、事例検討する	助産所部会	毎月の定例会で事例検討、実施できた。
		(6) 周産期ネットワークに助産所が組み込まれ、医療連携を強化する	理事会・助産所部会	行政や政党に要望書を提出した。嘱託医を通して医師が診断してから搬送するよう指導した。
		(7) 嘱託医・嘱託医療機関との連携を強化する	助産所部会	7月13日報告会を開催した。
		(8) 助産所安全管理評価・日本助産評価機構助産所評価を推進する	助産所部会	助産所安全管理評価1月～3月実施、助産所評価の紹介と推進を部会集会で行った。
		(9) 助産師の損害賠償保険加入を推進する	助産所部会・保健指導部会・勤務部会	各部会で推進した。
		(10) 保健指導部会のヒヤリハット事例が報告され、事例検討する	保健指導部会	4回の研修会の中で説明し、3事例報告あり。部会員・安全対策委員会でも検討。本部にも提出した。
(11) 新生児蘇生講習会・フォローアップ研修会の開催(NCPR特別委員会の継続※)	NCPR特別委員会	Bコース2回/年(参加者 52名)、フォローアップ研修会1回/年(参加者11名)開催した。		

	事業項目	目標	具体的行動計画	担当	成果		
		3) 災害発生時の妊産婦、女性を支援する	(1) 災害対策特別委員会から常設委員会へ※	災害対策委員会	常設委員会として活動開始した。		
			(2) 災害対策委員会にて具体的な災害時対策を立案する	災害対策委員会	災害対策マニュアルを作成した。		
			(3) 災害対策に関する研修会を企画する	災害対策委員会	12月5日に開催した。		
		4) 院内助産・助産外来の開設を支援する	(1) 施設の要望に応じた研修会の開催、および個別支援	理事会	今年度、要望はなかったため実施しなかった。		
			(2) 助産院留学の受け入れ	助産所部会	29名受け入れあり、受け入れ施設7ヶ所であった。		
		5) 助産師の復職やリフレッシュ化を支援する	(1) 潜在助産師研修の委託事業の要望	理事会	自民・民主・公明等に要望書を提出した。		
			(2) 横浜市潜在助産師研修会への協力	理事会	会員へチラシ配布、参加要請した。		
			(3) 横須賀市助産師支援研修会への協力	理事会	会員へチラシ配布、参加要請した。		
		6) すくすく赤ちゃん献金事業が充実する	(1) すくすく赤ちゃん献金箱の設置協力施設増設	理事会	各助産所に設置依頼した。		
			(2) 本部へすくすく赤ちゃん献金事業の協力	財務委員会	本部に11名分33万円を送金、H23年度の残額を神奈川県内の2施設に贈呈した。		
		7) 関連団体や企業と連携による、母子保健事業や子育て支援事業の推進	(1) 周産期関連団体や行政機関との連携強化	理事会・助産所部会	周産期救急連絡会へ参加・行政に要望書提出した。		
			(2) 関連団体・企業と連携した情報発信や妊産婦への支援	理事会	赤ちゃん本舗主催スクールに講師派遣した。行政へベビーマッサージ講師派遣した。		
		② 教育・環境整備	2、助産師の生涯教育に関する事業	1) 助産師の資質が向上する	(1) 4部会合同研修特別委員会設置※によるマタニティケア能力向上に向けての研修会企画	4部会合同研修特別委員会	8月11日に「現場で活かそう！助産のスペシャリティ」のテーマで研修会を開催した。
					(2) 助産所部会による経験知と科学知に基づく助産実践のための研修会企画	助産所部会	12月15日、モニター所見を判読の研修会を開催した。
(3) 保健指導部会による母乳育児支援・母子訪問指導者のスキルアップ研修会企画	保健指導部会(母乳育児支援担当者)				母乳育児支援者セミナー2回企画・開催、母子保健指導者スキルアップセミナー2回企画・開催した。		
(4) 勤務部会による勤務助産師スキルアップのための研修企画	勤務部会				分娩助産技術・保健指導のスキルにつながる研修を開催した。学習会で搬送時の必要な情報のディスカッションをし、アンケート調査とともに一部を学会報告した。		
(5) 「ハローベビーかながわ」による相談員スキルアップのための研修会企画	ハローベビーかながわ				2回開始 のべ77名参加した。		
(6) 「いのちのはなし」によるいのちのはなし実施者スキルアップのための研修企画	いのちのはなし事業				1回開始 22名参加した。		

	事業項目	目 標	具 体 的 行 動 計 画	担 当	成 果
	3、助産師・看護師・保健師の養成に関する事業	助産所における円滑な実習の受け入れ	(1)教務部会による実習調整 (2)学校と助産所の連携強化	教務部会・助産所部会 教務部会・助産所部会	・システムを活用しスムーズな助産所実習の調整ができた。実習受け入れ校からの要望もあり実習費等の検討をおこなった。 ・実習受け入れ件数が年々増加しており、学校と助産所の連携に関しては、さらなる強化が課題として残った。
① 普及・啓発・調査・研究	4、母子保健の調査研究に関する事業	1)各部会等における活動内容のデータ収集	(1)助産所に関する安全管理のデータ収集	助産所部会	毎月の分娩、転院、搬送、異常報告書を集計・本部に提出した。
			(2)保健指導部会員の状況把握・ネットワーク作りのためのデータ収集	保健指導部会	アンケート作成・配布・回収・集計した。結果はホームページに掲載予定。
			(3)保健指導部会のヒヤリハット事例に関するデータ収集	保健指導部会	データ収集(3例)した
			(4)勤務部会活動に対する認識と期待についてのデータ収集	勤務部会	「勤務助産師の神奈川県助産師会勤務部会活動に対する認識と期待」のアンケート調査が実施、今後、集計結果の提示と活動に活かしていく。
			(5)助産所実習の受け入れ状況と就職状況のデータ収集	教務部会	実習生の動向データ収集した。
	2)母子保健活動の実態に関するデータ収集	(1)子育て・女性健康支援センター事業(ハローベビーかながわ)のデータ収集	ハローベビーかながわ	電話相談のデータを集計した。	
		(2)いのちのはなし事業のデータ収集	いのちのはなし事業	講演先のデータを集計した。	
② 教育・環境整備	5、助産師労働環境等の改善に関する事業	勤務助産師の労働環境の改善	(1)病院・診療所における勤務助産師の適正配置に関する行政への要望	理事会・勤務部会	助産師の増員を含め、職場環境の安定への要望。 自民・民主・公明等に要望書を提出した。
			(2)助産所に勤務する助産師の適切な労働環境の検討	助産所部会	6月23日助産所の継承問題で研修会開催した。
② 教育・環境整備	6、助産所運営の改善に関する事業	助産所の運営の改善	(1)周産期医療ネットワークに助産所が組み込まれるよう産婦人科医会・行政に要望	理事会・助産所部会	自民・民主・公明等に要望書を提出した。
			(2)新規開業や契約解除による嘱託医・嘱託医療機関の確保	助産所部会	随時、産婦人科医会へ相談・確保に向けて交渉依頼した。
			(3)助産録の整備	助産所部会	助産所安全評価で確認した。
			(4)電子カルテ導入に向けての検討	助産所部会	試行段階で断念した。
			(5)助産所の継承問題の検討	助産所部会	6月23日助産所の継承問題で研修会開催した。
③ 会員相互	7、会員相互扶	相互扶助会の活動	(1)表彰	理事会	別紙参照
			(2)叙勲、表彰推薦	理事会	別紙参照
			(3)慶弔	理事会	弔電1件の実施があった。

	事業項目	目 標	具 体 的 行 動 計 画	担 当	成 果
相互扶助	助に関する事業	福利厚生の充実	(4)懇親会	理事会	1月15日賀詞交歓会開催89名の参加があった。
			(5)研修会チケット発行	理事会	会員に3000円2枚配布、283枚の使用があった。
④その他の目的達成上必要な事業	8、会立助産所の運営	1)健全な運営と経営の確立	(1)とわ助産院運営委員会開催	とわ助産院運営委員会	7回開催、運営について話し合った。
			(2)理事会にて毎月の運営状況報告	とわ助産院運営委員会	理事会に毎月報告した。
			(3)財務委員会に参加し、経営状況の把握、経営の修正を行う	とわ助産院運営委員会	8回参加した。
			(4)入院助産・出張分娩を含めた積極的な分娩受け入れ	とわ助産院運営委員会	分娩数 34 件(助産制度利用2件)であった。
			(5)妊婦健診・乳房マッサージ・出張指導・産後健診の実施・産褥入院の受け入れ	とわ助産院運営委員会	産後ケア入院5件 妊婦健診311件 母乳外来 472件であった。
			(6)研修生の積極的な受け入れ	とわ助産院運営委員会	研修生(横浜市)6名、助産院留学3名の受け入れを行った。
			(7)設備充実(必要備品を少しずつ補充)	とわ助産院運営委員会	備品購入を行った。
			(8)積極的な広報活動(ホームページの充実・管理)	とわ助産院運営委員会	新規HP作成、玄関にチラシ設置を行った。
			(9)研修室の活用(各教室の開催、一般への貸し出し、助産師会の使用)	とわ助産院運営委員会	一般貸し出しも行き、各部会・委員会会議、研修会に使用された。
			(10)固定資産管理(店舗総合保険加入継続)	とわ助産院運営委員会	継続して加入した。
			(11)建設資金借り入れの返済	とわ助産院運営委員会	240万円を返済した。
		2)地域貢献事業の推進	(1)地域子育てとの連携・福祉保健センターとの連携強化	とわ助産院運営委員会	研修室の貸し出しを行った。
			(2)母子にむけた各教室の開催・沐浴教室の開催・産後ヨガ教室定期開催	とわ助産院運営委員会	母子に向けた教室4講座毎月開催、沐浴教室を開始した。
			(3)ふれあい助産師サロンの開催	とわ助産院・ハローベビーかながわ	12回開催した。
			(4)ハローベビーかながわ電話相談の管理	とわ助産院運営委員会	313日間の電話を管理した。
			(5)各企業・団体への講師派遣	とわ助産院運営委員会	タクシードライバーへの研修に講師を派遣した。
			(1)嘱託医・嘱託医療機関との連携強化	とわ助産院運営委員会	7月より嘱託医変更、話し合いに努めた。
			(2)安全面に考慮した従業員の充実	とわ助産院運営委員会	1日/週の勤務助産師の確保に努めた。
			(3)安全管理指針の徹底	とわ助産院運営委員会	スタッフに指針を厳守するよう指導した。

	事業項目	目標	具体的行動計画	担当	成果
		3)安全対策の推進	(4)記録類の充実	とわ助産院運営委員会	カルテの再検討を行った。
			(5)従業員の安全管理研修の受講	とわ助産院運営委員会	リスクマネジメント研修に参加した。
			(6)施設の防犯管理	とわ助産院運営委員会	セコムシステム・保険加入・避難訓練を実施した。
			(7)助産所業務ガイドラインの遵守	とわ助産院運営委員会	ガイドラインを逸脱する行為は行わなかった。
		4)助産の質の向上	(1)研修会への積極的な参加と自己研鑽	とわ助産院運営委員会	研修会に10回参加した。
			(2)分娩予定数により増員を考慮・登録助産師との協力体制の強化(登録助産師とのMTG)	とわ助産院運営委員会	3)の(2)と同様
④その他目的達成上必要な事業	9、その他目的達成上必要な事業	組織強化事業	(1)公益法人化整備特別委員会※	公益法人化整備特別委員会	公益事業を組織的に展開していくために、各部会や委員会の位置づけ、役割等を明確化した。
			(2)本部活動との連携	理事会	本部の「助産所部会・勤務部会・保健指導部会・安全対策委員会・組織強化委員会」に委員派遣した。
			(3)諸会議の開催		
			①通常総会	理事会	5月11日に開催した。
			②理事会	理事会	全12回開催した。
			③運営会議	理事会	全12回開催した。
			④4部会定例会議	4部会	全8回開催した。
			⑤各事業定例会議	3事業	ハローベビー定例会議のべ12回開催&メーリング情報交換した。 いのちのはなしメーリングにて情報交換した。 とわ助産院運営委員会7回開催した。
			⑥各委員会会議		
			・災害対策委員会※	災害対策委員会	会議5回、研修会1回開催、災害対策マニュアル作成、緊急連絡網訓練を実施した。
			・財務委員会	財務委員会	定例会議12回、上半期決算・予算会議、税金勉強会を行った。
			・安全対策委員会	安全対策委員会	全11回の会議を開催した。
			・とわ助産院運営委員会	とわ助産院運営委員会	1)の(1)と同様
			・広報委員会	広報委員会	計6回会議を開催し、会員への発送(5回)や広報誌発行にむけて検討、企画を行った。
			・組織強化委員会※	組織強化委員会	会議5回開催した。
⑦特別委員会会議					
・NCPR特別委員会	NCPR特別委員会	合計6回の会議を開催した。			

	事業項目	目 標	具 体 的 行 動 計 画	担 当	成 果
	9、その他目的 達成上必要な 事業	組織強化	・4部会合同研修特別委員会	4部会合同研修特別委員会	合計8回の会議を開催し、平成24年度研修会の企画・実施、平成25年度研修会の企画を行った。
・公益法人化整備特別委員会※			公益法人化整備特別委員会	合計8回の会議を開催した。	
(4)会員増加・退会減少対策の推進			組織強化委員会	会員向けチラシ製作・入会案内を作成した。	
(5)会員ネットワークの推進			組織強化委員会	助産師会紹介リーフレットを作成した。	
(6)行政・関係団体への要望・陳情活動			理事会	自民・民主・公明等に要望書を提出した。	
(7)適切な事務運営			理事会	事務員のあり方について検討した。	
(8)ホームページの定期的な更新など広報活動を活性化			広報委員会	HPの変更、更新、管理会社担当者との調整等をした。	
(9)組織強化委員会の設置※			組織強化委員会	委員会を立ち上げた。	